

JB Customer Report

カスタマーレポート



岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

可児市役所 様

可児市役所の情報システム課 奥田様に2014年10月に導入したORPHIS EXの感想を伺いました。

オルフィスを導入したきっかけ

2014年10月に住民情報システムが更新されることに伴い自庁での大量印刷する業務が発生することになり、自庁印刷用の高速プリンターが必要なのでオルフィスを導入しました。オルフィスにはオプションでコピー機能も有していたため、カラーコピーを1台無くし、オルフィスに一元化して運用コストの低減を図りました。

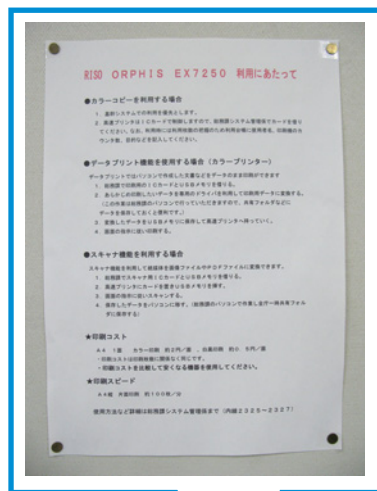
4時間前後かかっていた大量の時間外印刷が、1時間に！！

従来、大量印刷作業は通常業務時間中に業務を止めることが出来ないため、各部署にあるプリンターを時間外にフル稼働で対応していましたが、ビジネスプリンターの処理速度では追いつかず、何とか印刷処理のダウンタイムを図ることが出来ないか日々課題として残っていました。特に、はがきや封筒の印刷には時間がかかり、日にちを分けて対応していました。又、住民情報システム更新に伴い、選挙事務の名簿作成に関する事務作業が変更になり、PM9:00頃から自庁で印刷する事になった為、既存のプリンターでは印刷時間を考慮すると印刷作業終了が夜中のAM1:00頃になると予想していました。

選挙担当の職員は、翌朝も早く出勤しなくてはならない為、印刷を早く終わらせる課題解決が急務となっていました。オルフィスの導入により大幅な時間短縮が可能となりました。4時間前後かかっていた印刷作業が、何と1時間足らずで完了した時は、オルフィスを導入して本当に良かったと思いました。

他にも住民情報システムの情報を用いてオルフィスで帳票(検診や選挙)の自庁印刷を行っています。現状トラブルなく済んでいます。又、不特定多数の職員が使用するため、ICカードにてコピー、プリントを管理したり、プリントに関しては情報システム所管課のみでしか出来ないように設定するなど、各部署印刷の管理を徹底して使用しているため、トラブルゼロでの運用に繋がっているかと思えます。

様々な印刷で活躍しているオルフィスですが、もう少しわがままを言えば、圧着できる用紙に印刷が可能となったら嬉しいですね。そうすれば更に自庁印刷できるものが増えて、使用頻度も上がるのではないかと思います。



行いたい作業によってICカードを使い分けて徹底管理！印刷コストなども記載して、コスト意識を持つて利用できるようになっています。



営業担当者の声



営業担当：清水 佳和

住民情報システムを介した自庁印刷のソリューションとしてオルフィスを導入して頂きました。同システムを利用した出力だけでなく、庁舎内の各セクションや出先機関の方に安価なカラーコピーとしても利用して頂き、嬉しく思っています。オルフィスは一般的なプリンターと違い、導入後のサポートが大切になってきますので、お力になれるよう尽力して参ります。